

第6回 高知港海岸景観・利便性等検討会

隣接施設の親水性検討

令和2年2月21日

高知県土木部港湾・海岸課

国土交通省四国地方整備局

1. 隣接施設の親水性検討の方針

第5回高知港海岸景観・利便性等検討会(平成30年度)

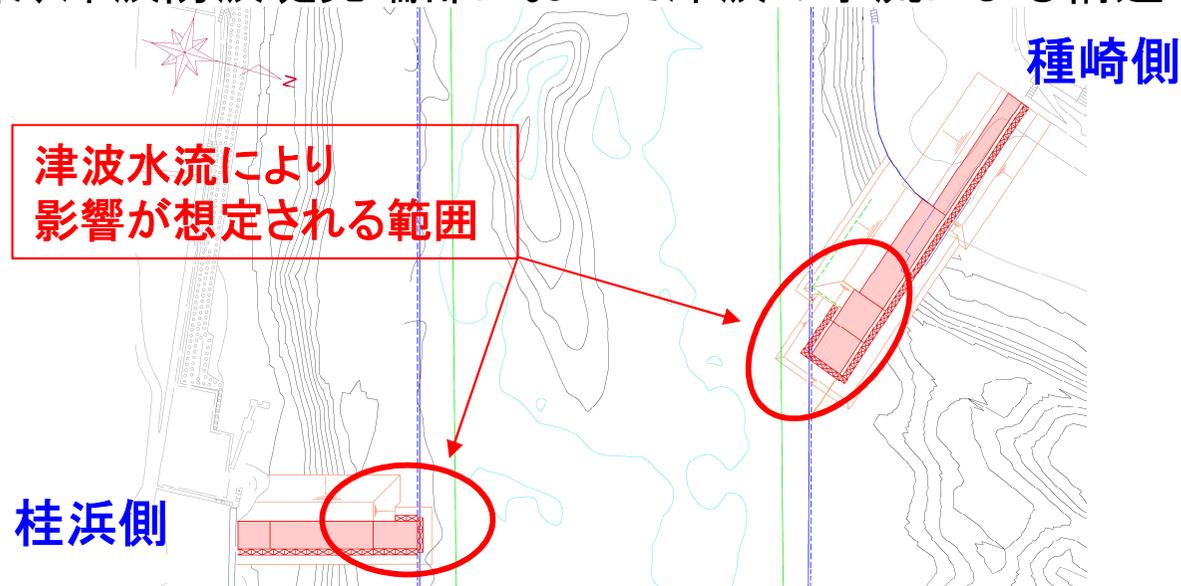
○維持管理のほか、一般利用など利用面に配慮した断面形状について検討を行う。



第10回高知港海岸地震津波対策技術検討会(令和元年度)

○津波防波堤について基本断面(四角形状)とした場合の水理模型実験を実施。

→実験の結果、津波防波堤先端部において津波の水流による構造への影響が懸念。



隣接施設の親水性検討の方針

耐津波性を第一に、維持管理性、景観に配慮し、上部工だけでなく、ケーソンを含めた形状を提案。

2. 水理模型実験、景観性に配慮した防波堤形状案

○隣接施設の親水性検討方針に基づき、耐津波性を想定した下記の形状(案)について提案を行う。
 →引き続き、高知港海岸地震津波対策検討会と連携し、耐津波性確保を前提としつつ千松公園と一体的な整備となるよう検討を進める。 注)水理模型実験の結果によっては、下記以外の形状になる場合もある。

案	原案	A案	B案	C案
検討図				
耐津波性	水理模型実験を実施した形状。先端部では津波の水流により地盤が大きく洗掘される可能性がある。	平面形状を工夫することで、津波の流れを円滑にすることを目的とした案。水理模型実験により津波水流の低減効果を今後確認する予定。		
その他 配慮事項	-	<ul style="list-style-type: none"> ・港内外側に維持管理、および親水性に配慮した歩廊を設置を検討する予定。 ・提頭部の標識灯設置、その維持管理のための提頭部上部工形状（階段等）を検討する予定。 		